



2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities
国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

2020～2021

俱知安ロータリークラブ会報

令和2年9月号

創立：1964.12.3

会長：渡邊 恵介 幹事：岩佐 信
例会場：ホテル第一会館 例会日：毎週水曜日 12時15分
事務所：俱知安町南3条西2丁目 電話 0136-22-1158
<http://www.kutchan-rc.com/>

会報編纂／情報コミュニケーション委員会
委員長 旭 克久

令和2年9月9日(水) 第5(2677)回

卓話 札幌日本大学中・高校 副校長 沖田五十二様

点鐘 12時15分 会場 ホテル第一会館

■会長挨拶・会務報告（渡邊会長）

気候が不安定なので体調を崩されないように祈念します。

本日はプログラム月間に合わせ、遠方から講師をお招きしました。

札幌日本大学中学校・高等学校で副校長をしておられます沖田五十二様です。

昨年、ニセコで開催されたグローバル教育の取り組み&SDGs高校生未来会議について中心的な役割をなされた先生です。

■幹事報告（岩佐幹事）

- ユネスコ協会より協賛金依頼
- 俱知安ライオンズクラブ60周年>>会長出席
- 観楓会>>花園でお食事会（予定）
- 年忘れクリスマス会>>コロナ対策を講じて実施
- コロナ支援>>4点ほど予定
- 次々年度会長選出>>本日より立候補受け付け
- 4クラブ合同例会は中止>>来年も岩内が担当

【委員会報告】

■出席委員会（岩佐幹事）

会員 17名+ゲスト 1名 計18名

■まごころ箱（金澤委員長）

渡邊会長／岩佐会員／脇山会員／長尾会員／尾形会員

5,000円 なんとなく：2,062円

合計 7,062円

【卓話】

札幌日本大学中学校・高等学校

副校長 沖田 五十二 様



グローバル教育の取り組み & SDGs高校生未来会議について

沖田副校長は前職は河合塾に勤務され、2009年に現職という経歴の持ち主です。

21世紀は学校現場で全てを行う事は難しく、皆が助け合つて未来はレベルを上げて専門的な方向へと述べられ令和時代に相応しい日本人の育成がテーマとなりました。

短い時間ではありましたが、様々な資料をお持ち頂きグローバル教育を始め学校教育の基本やその活動や指導方針など事例をSDGs高校生未来会議についても実施報告書をお配り頂き、持続可能な開発目標（SDGs）の実現についてお話し頂きました。

引き続き昨年ニセコで開催されたSDGs高校生未来会議についても実施報告書をお配り頂き、持続可能な開発目標（SDGs）の実現についてお話し頂きました。



21世紀を切り拓く心豊かでたくましい日本人の育成

1. 自己実現を目指す自立した人間の育成

すべての人間には、自分だけのかけがえのない個性があり、その個性を最大限に生かし能力を伸ばすこと

2. 豊かな心と健やかな体を備えた人間の育成

自己とのかかわりでは、自律心、誠実さ、責任感、倫理観など、他者とのかかわりでは、感謝や思いやりの心、他者の痛みを理解する心や礼儀など、社会とのかかわりでは、勤労の大切さや公正さなどの育成

3. 「知」の世紀をリードする創造性に富んだ人間の育成

重要な資質としては、創造性、チャレンジ精神の涵養、リーダーシップの育成、そして世界水準の知識・技能などの育成

4. 新しい「公共」を創造し、21世紀の国家・社会の形成に主体的に参画する日本人の育成

自らが国づくりの主体であるという自覚と行動、社会悪に敢然と立ち向かう勇気、公共の精神、社会規範の尊重、我が国の伝統・文化の理解と尊重、郷土や国を愛する心の育成

5. 国際社会を生きる教養ある日本人の育成

国際社会の一員としての自覚、豊かな教養、他国の異なる文化を理解し尊重する精神、日本人としてのアイデンティティ、外国语によるコミュニケーション能力などの育成

令和時代の教育課題の解決に向けて

(これから教員に求められる資質能力)

■生徒が自律的に学び続ける力の育成のためには

時代の変化や自らのキャリアステージに応じて求められる資質能力を生涯にわたって高めていくこと。情報を適切に収集し、選択し、活用する能力や知識を有機的に結びつけ構造化する力などが必要

■生徒が新たな課題に対応できる力の育成のためには

ICT教育、プログラミング教育の実施など、時代や社会の変化によって未来を切り拓いていく子どもに必要な資質・能力は早いスピードで変化します。

だからこそ教員は、探求心を持ち、適切な情報を得ることで、自身が新たな課題に対応できる力をつけることで、子どもにも課題に対応できる力を指導できる

■組織的・協働的に課題解決できる力

「チーム学校」の考え方の下、多様な専門性を持つ人材と効果的に連携・分担し、組織的・協働的に諸課題の解決に取り組む力の醸成が必要。

令和2年9月23日(水) 第6(2678)回

会員卓話 ワンダーサイクリングについて

点鐘 12時15分 会場 ホテル第一会館

■会長挨拶・会務報告（渡邊会長）

今日もお弁当持ち帰りの通常例会となります。俱知安ライオンズクラブの60周年に出席してきました。LCは現在会員数が50名程です。

移動動物園を過去2回行い、3回目も予定しています。

乾杯の役を頂き、地域に奉仕するクラブとしてお互いに頑張りましょうと挨拶をしてきました。

コロナ禍ではありますが、次例会からはお食事を取りながらの例会の予定です。

■幹事報告（岩佐幹事）

- 今夕、親睦委員会を開催
- 観楓会の日程は後日お知らせ

【委員会報告】

■出席委員会（岩佐幹事）

19名

■まごころ箱（金澤委員長）

滝口会員／青木会員

2,000円 なんとなく:1,753円 合計:3,753円

【地区委員会報告】

■石本要会員が次年度地区社会奉仕委員長に



現在2510地区社会奉仕副委員長として出向されてる石本要会員が次年度社会奉仕委員長に選出されました。

会員卓話 ワンダーサイクリングについて



■脇山会員

2000年に帰省して、羊蹄ワンダーサイクリングは終わってから盛り上りました。



サイクリング熱もあり、北海道で5ルートがモデルルートとなりましたが、残念ながらニセコは外れました。

施設、ルート、情熱や熱気があります。

そこで組織化を図り、エリア環境の整備の為に「羊蹄ニセコ自転車走行協議会(Y N C A)」を立ち上げ、地域の活性化を目指しております。

今年はコロナ禍ではありますが、70名が参加し走りたい所を走る事にし、ガイドを立てて誘導し、店へ戻り最後はジンギスカンと大盛況でした。



■吉田会員

岐阜からの夫妻も含めて7名で参加しました。

道中2回、雨にたたられました。



■渡邊会長

2016年から参加してますが、少しづつ長い距離が走れるようになりました。